

## 第2回学校評価のためのアンケート結果・考察

### 表の見方

重要度・実現度：7点満点で、数字が高ければ「重要である」「できている」と評価できる。  
ニーズ度：数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

(児童) 質 問 文			実 現 度		
			1・2年	3・4年	5・6年
確かな学力	1	授業中、勉強はよくわかりますか。	5.6 ↓	5.9 ↑	5.3 ↓
	2	授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.0 ↓	5.8 ↑	5.2 ↓
	3	進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	5.7 ↓	5.3	4.4 ↓
	4	毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか。(15分×学年)	5.8 ↓	4.9 ↓	4.0 ↓
	5	学校や家で、進んで読書をしていますか。(本を読んでいますか)	5.4 ↓	4.1 ↓	3.3 ↓
豊かな心	6	クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.6	6.4 ↑	5.8 ↑
	7	進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	6.0 ↑	5.7 ↓	5.4 ↑
	8	学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	5.8	5.9 ↑	5.2
	9	思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	5.8 ↓	5.8	5.2 ↓
	10	進んで係や当番の仕事をしていますか。	6.3 ↓	6.4	5.5
健康的な体	11	早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	5.3 ↓	5.4 ↓	5.1 ↑
	12	8時間以上の睡眠をとっていますか。	5.2 ↓	5.7	5.3 ↓
サポーター	13	クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	5.6 ↓	5.0 ↓	4.3
	14	自分には、よいところがあると思いますか。	5.7 ↓	5.0 ↓	4.4
	15	今の自分が好きですか。	5.8	5.1	4.3
いじめ	16	学校であったことを、家の人に話していますか。	5.8	5.8 ↑	5.2 ↑
	17	困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	5.8	5.8 ↑	4.9 ↑
	18	クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.3 ↓	6.3	5.8 ↓

(保護者・教職員) 質 問 文			保 護 者			教 職 員		
			重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1	子どもにとって授業がよく分かること。	6.5	5.0	19.3	6.7 ↑	4.8 ↑	21.4 ↓
	2	子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.4 ↑	5.2	17.9	6.7 ↑	5.2 ↑	18.8 ↓
	3	授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり周りの話を聞いたりすること。	6.1	4.8 ↑	19.7	6.6 ↑	4.9 ↑	20.3 ↓
	4	子どもが毎日、学年相応(10～15分×学年)の時間、家庭学習に取り組むこと。	5.9 ↑	4.7 ↑	19.5	6.0 ↑	4.3 ↓	22.0 ↑
	5	子どもが学校や家で、進んで読書をする事。	5.9 ↑	3.8 ↓	24.7 ↑	6.0 ↑	3.6 ↓	26.2 ↑
豊かな心	6	子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.6	5.7 ↓	14.9	6.6 ↑	5.3 ↑	17.4 ↓
	7	子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.4 ↓	5.1 ↓	18.6	6.5	4.9 ↑	20.0 ↓
	8	子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.3 ↑	5.3	17.0	6.7 ↑	5.1 ↑	19.6 ↓
	9	子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.6	5.2 ↓	18.3	6.7 ↑	5.3 ↑	17.4 ↓
	10	子どもが進んでお手伝いをする事。	5.7	4.6	19.4	6.0 ↑	4.9 ↓	18.4 ↑
健康的な体	11	子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をする事。	6.2 ↓	5.1 ↓	18.2	6.7 ↑	4.5	23.4 ↑
	12	子どもが8～10時間の睡眠をとること。	6.4 ↑	5.4 ↓	16.8 ↑	6.7 ↑	4.4 ↓	24.0 ↑
サポーター	13	子どもが人の役に立っていると感じる事。	6.2	5.0	18.6	6.1 ↑	4.9 ↑	18.9
	14	子どもが自分によいところがあると感じていること。	6.5	5.0 ↓	19.5	6.4 ↓	4.7 ↑	21.4
	15	子どもが自分のことを好きと感じること。	6.4 ↓	5.1 ↓	18.3	6.3	4.9 ↑	19.5
いじめ	16	子どもが学校であったことを、家の人に話すこと。	6.0 ↓	5.2	16.7	6.2 ↑	4.9 ↓	19.2 ↑
	17	子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できること。	6.6	5.2	18.5	6.7 ↑	5.2 ↑	19.0 ↑
	18	子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.4	5.5 ↓	16.0	6.7 ↑	5.5 ↑	16.5

◇ アンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。今後の教育活動にいかしていきます。

## 学校教育目標

### 仲間意識をもち、自ら学び、考え、行動する子どもの育成

#### ★ 確かな学力 ★



「確かな学力」の項目では、児童の実現度が一部を除き、ほぼ下がっているという残念な結果でした。保護者と教職員のニーズ度は引き続き高い現状です。学校としては、授業改善の努力を重ねているものの数値に表れなかったことは真摯に受け止め、今一度見直していききたいと思います。家庭学習については、習慣化されていない児童もあり、確かな学力定着のために、お家の方のお力添えもいただきたいところです。

読書については、児童、保護者、教職員すべてにおいて、実現度が下がり、一番低い数値となっています。長期休業中の親子読書、図書委員会企画の読書郵便や福袋&おみくじなど、積極的な取組はしているものの子どもたちの読書習慣にはつながっていません。特に高学年の読書離れが進んでいます。日頃から本を手にとり、読書に親しむことができる環境づくりや機会づくりを考えていきたいです。ご家庭でも、親子一緒にアウトメディアして、ぜひ本を手にとってみてください。

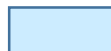
#### ★ 豊かな心 ★



「クラスや学校での生活は楽しいですか」については、毎年全学年で高い数値を維持しています。これは、多くの児童にとって、クラス・学校が安心して楽しく過ごせる居場所になっているとも言えます。しかし見方を変えれば、これが100%でない以上、さらに一人一人に寄り添い、安心安全の居場所づくりをしていかななくてはならないということです。別項目にある「学校であったことを家の人に話す」「困ったことがあれば友だちや周りの大人に相談できる」については、数値が上がっています。一人で抱え込まず、信頼できる大人や友だちに話せているというのは、喜ばしいことです。引き続き、学校と家庭の両輪で子どもたちの学校生活をサポートしていきたいと思っています。

「思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか」について、数値はわずかですが下がっているのが気になります。何かが起こったときに対処するだけでなく、日常的に人を思いやる気持ちの大切さ、それが行動を伴ったものであるのか、問いかけていきたいと思っています。本校が大切にしている自己肯定感・自己有用感が高まれば、自分も相手も大切にできるようになるはずです。ピア・サポートの取組も積極的に進め、振り返りや他者からの価値づけをその都度、行っていきたいと思っています。

#### ★ 健やかな体 ★



「健やかな体」の睡眠時間の児童結果をみると、数値が下がっています。また、本校は「スマートフォンや携帯電話をもっている児童が多い」こと、「スマホに関する家庭での約束を守れている児童が少ない」ことが全国学力・学習状況調査の児童質問紙結果から明らかになっています。平日家に帰ってから家で過ごす時間の大半をテレビやスマホを見て過ごしている児童が多いように思われます。これが家庭学習の時間を奪っているとも考えられます。保健だより1月号でも紹介したアウトメディアチャレンジには多くの家庭で取り組んでいただき、前向きなコメントをいただきました。定期的にチャレンジしていただくとともに、健康面、学習面からもスマホ等については、繰り返し家庭で話し合い、ルールや約束を決めての使用をお願いします。

創立150周年の節目を迎えた大藪小学校ですが、まもなくその令和5年度も終わります。1年間、ご協力ありがとうございました。歴史あるこの地域で、これからの未来をつくる子どもたちがいきいきと活動し、成長していけるよう来年度も引き続き、学校評価アンケートの結果をもとに取組を進めていきたいと思っています。今後とも本校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。